

「スポーツ立県福岡」の実現を目指す!

オリンピック後も、福岡県で大規模スポーツ大会が続々開催されます

福岡県では、県民のスポーツ活動を活性化することにより地域に活力をもたらし、スポーツの力により活性化した地域がさらにスポーツを支援できる力を発揮するというような好循環が県内各地で生み出され、スポーツの力で県民生活をより豊かに、より元気にする「スポーツ立県福岡」の実現を目指しています。

ツール・ド・九州 2024 10月11日～14日開催



10月11(金)小倉城クリテリウムを皮切りに、12日(土)大分ステージ、13日(日)熊本阿蘇ステージを経て、14日(月・祝)福岡ステージは岡垣町の岡垣サンリーアイから宗像市の「世界遺産」宗像大社まで、4日間で400km以上を走ります。

国際自転車競技連合(UCI)認定のサイクルードレース「マイナビ ツール・ド・九州2024」が10月11日(金)から14日(月・祝)まで、国内外から有力選手が招聘され、福岡県、熊本県、大分県で開催されます。この大会開催100日前を契機として、7月3日「マイナビ ツール・ド・九州2024」100日前カウントダウンセレモニーが県庁ロビーで開催され、香原勝司議長、江口善明副議長、九州の自立を考える会の会長である蔵内勇夫議員など、多くの議員が出席しました。

このセレモニーにおいて、香原議長は、「『マイナビ ツール・ド・九州2024』の開幕まで100日となりました。今年は岡垣町、宗像市を周回するコースとなっています。県議会といたしましても、大会の成功のため、そして県民の皆さまがスポーツを通じて幸福で豊かな生活を送ることができるよう、引き続き尽力してまいります」と述べました。



WTTファイナルズ福岡2024 11月20日～24日開催

11月、北九州市において卓球の国際大会「WTTファイナルズ福岡2024」が開催されます。この大会は、2024年WTTシリーズの男子および女子の年間チャンピオンを決定する大会であり、日本選手が世界のトップ選手の中で活躍する姿をこの福岡県で見ていただける絶好の機会です。この大会では、世界で初めて男女シングルスおよびダブルスの大会が同時開催されます。

福岡県議会では、令和6年2月定例会の予算特別委員会において、委員より卓球の国際大会の誘致に向けてしっかりと進めるべきではないかと質しており、執行部からは、大規模スポーツ大会の開催は、福岡県が世界から選ばれ、注目されることで、県民の本県に対する愛情や誇りの醸成に繋がるため、卓球競技における国際大会の誘致についても、日本卓球協会や福岡県卓球協会をはじめ、関係者と引き続き、協議を重ねていくとの答弁がされていました。



福岡県議会ホームページ

<https://www.gikai.pref.fukuoka.lg.jp/>



トピック バレーボールネーションズリーグ 2024 福岡大会が開催されました

6月4日～16日の約2週間にわたり、北九州市においてバレーボールの国際大会「買取大吉 バレーボールネーションズリーグ2024福岡大会」が開催されました。

開催に先立ち今年1月福岡県庁にて行われた開催地発表記者会見において、国際バレーボール連盟事務総長のファビオ・アゼベド氏(上写真 右から6人目)は、「今年のネーションズリーグが、福岡で開催されることをうれしく思います。福岡は、スポーツを通じて健康と幸福を促進するという私たちのコアバリューにも合致していて、ワンヘルスは素晴らしい事例だと思っています」と述べました。

このように、本県におけるワンヘルスの取り組みが開催決定の重要な決め手の一つとなっており、大会では、世界獣医師会次期会長である本県議会の蔵内勇夫議員が始球式を行いました(左下写真)。

また、大会の最終試合終了後、国際バレーボール連盟のアナ・イヴァノヴィッチ氏から香原勝司議長および服部誠太郎知事に対し、大会に使用された試合球の贈呈セレモニーが行われました(右下写真)。贈呈された試合球は、県内の公立や私立の高等学校へ寄贈される予定です。



令和六年六月 定例会の概要

6月定例会は、6月6日に招集され、6月24日まで19日間の会期で審議が行われました。

今定例会には、「福岡県税条例の一部を改正する条例」など条例議案8件、専決処分したものについて報告し承認を求める議案1件、工事請負契約の締結に関する議案7件、人事に関する議案2件、委員会提出議案1件、計19件の議案が提出されました。

審議に当たっては、知事の政治姿勢、半導体分野における取り組み、農林水産問題、教育問題など県政全般にわたる活発な議論が交わられました。

審議の結果、提出された議案19件については、いずれも原案のとおり可決、承認または同意されました。

定例会閉会日 議場において一連の採決が終了した後、副議長辞職の件が日程に追加されました。採決の結果、佐々木副議長の辞職が許可されました。引き

続き副議長の選挙が行われ、新しい副議長に江口善明議員(自民党)が選出されました(8面に新しい副議長の新しい副議長の紹介を掲載しています)。

